

## 取扱説明書

このたびは、弊社のリモコンをお買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書はリモコンの機能、操作方法、取扱上の注意などについて説明したものです。よくお読みいただき、機能を十分活用してお使い下さい。

シチズンTIC株式会社

8RZ056

## はじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

### ■表示の説明

表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。



この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

警告



この表示は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

注意

お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。(表示の一例です。)



この表示は、してはいけない「禁止」内容です。

禁止



この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

強制

### ■誤飲による事故防止について



小さな部品や小形の電池(ボタン形、コイン形および単4形、単5形など)は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

警告

### ■アルカリ電池について



●電池からもれた液が眼に入った場合は、失明するおそれがありますのですぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。

●ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。

警告



分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

分解禁止

## 電波時計について

電波時計は、正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に表示時刻を修正し正確な時刻をお知らせする時計です。

### 標準電波とは

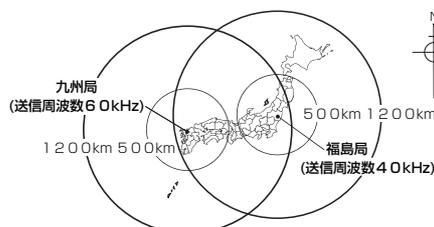
標準電波(JJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、情報通信研究機構が運用している電波です。

標準電波送信所は、福島県の「福島局:おたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局:はがね山標準電波送信所」の2カ所あります。

標準電波の詳細については、情報通信研究機構のホームページをご覧ください。(http://jjy.nict.go.jp)

※落雷や保守点検などにより送信が停止することがあります。

### 電波の受信範囲について



送信所から約1200km離れた場所でも受信可能です。ただし、受信範囲であっても電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。

### ■電池について

電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより人体や時計周りを傷めることがあります。



注意

- +(プラス)、-(マイナス)を逆に入れてください。
- 指定された電池を使用してください。
- 新しい電池と古い電池、種類の異なる電池の混用はしないでください。
- 電池交換時は、すべて新しい電池とお取りかえください。
- 使い切った電池は速やかに取り出してください。
- 長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。
- 電池交換時は、電池と時計の端子(接触部)の汚れを落としてから入れてください。

### ■使用場所について

下記のような場所では使わないでください。

機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。



禁止

- 温度が+50℃(50度)以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下になる所。(性能が低下することがあります。)
- 浴室など湿度が多いところ。
- ほこりが多く発生するところ。
- テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。(磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。)
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。(霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。)
- プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

### 液晶について



注意

表示部が破損して液晶が手などについた場合は、石鹸で洗い流してください。目や口に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、直ちに、医師の治療を受けてください。



注意

時計は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

## お手入れについて

- 汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

## 電波を受信しにくい環境

次のような場所では受信できない場合や誤受信することがあります。

- 大きなビルの中やビルの地下など
- 高圧線、テレビ塔、電車の架橋近く
- 工事現場、空港の近く、交通量の多いところなど電波障害が起きるところ
- 金属製の雨戸やブラインドの近く
- 蛍光灯、冷蔵庫、テレビなどの家電製品の近く
- パソコンなどのOA機器の上や近く
- スチール机の上や金属家具の上や近く
- 車や電車、航空機の中
- 朝夕の時間帯、雨天のとき

※受信範囲内であっても、置き場所、時計の向き、地形や建物の影響などの環境条件では受信できない場合があります。

※電波障害により、誤った時刻を表示することがあります。

# リモコンから時刻をセットする方法

## リモコンの機能

リモコン対応クロック（以下クロックと省略）に対して、つぎのことをリモートコントロールすることができます。

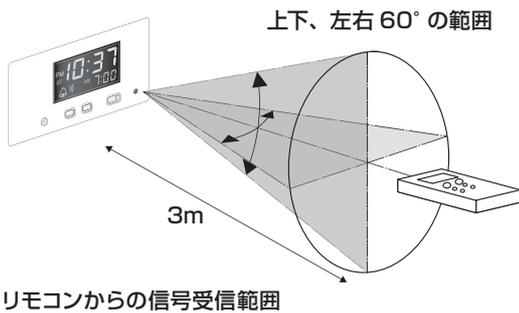
- ①現在時刻の修正
- ②アラームスイッチをOFFにし、アラーム時刻をAM7:00にセット

## ご注意

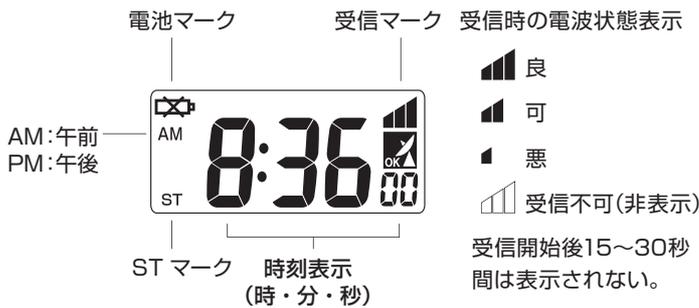
- リモコンをご使用になるときは、事前に電池を入れ、時刻を合わせてください。
- リモコンは標準電波を受信しやすい窓際の近くで保管してください。ロッカーの中など金属製のものに収納するのはおやめください。電波の受信ができなくなり、正確な時刻を保てなくなります。

## リモコンによるクロックの制御

時刻を合わせる : 時刻転送ボタン①を押す→時刻が修正される  
 アラームを初期化する: アラームリセット②を押す→アラーム時刻消灯  
 クロックが受信すると「ピ」と鳴り設定されます。  
 リモコンから送信するときは下図の範囲で送信してください。



## 【表示の見方】



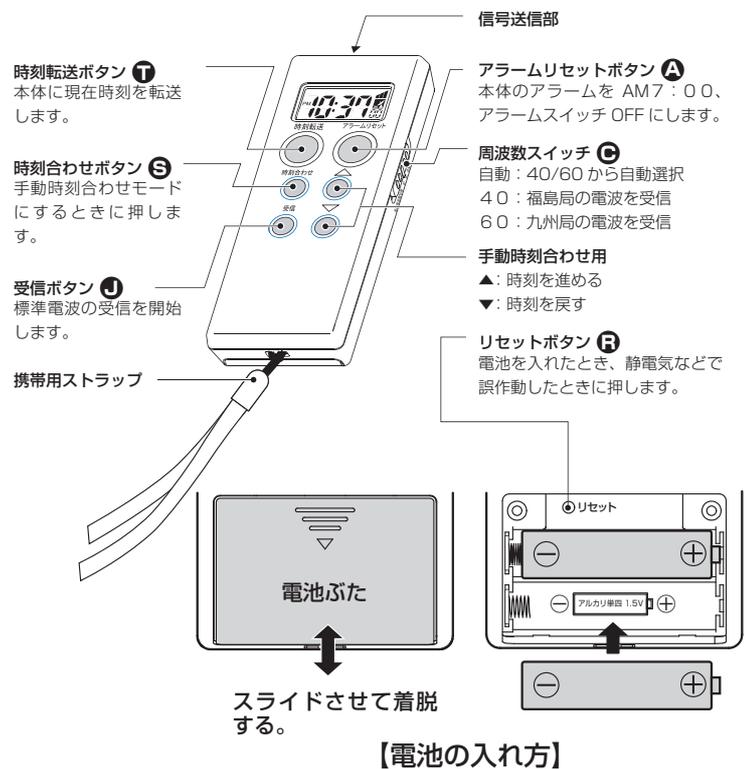
受信マーク: 受信に成功した場合点灯 受信時電波の強さにより変化。  
 電池マーク: 表示されたときは電池の交換時期です。交換してください。  
 STマーク : 標準電波にサマータイムの情報が含まれると表示。  
 (将来サマータイムが実施された場合に対応しています)

## 主な製品仕様

時間精度	●標準電波の受信に成功している場合(受信直後) 表示精度 ±1秒以内 ●標準電波を受信しない場合 平均月差 ±20秒以内(常温中のクォーツ精度)
使用温度範囲	-10~+50℃(液晶表示温度範囲0~+40℃)
使用電池	単4形アルカリ乾電池(JIS規格LR03) 2個
電池寿命	約1年間(ご使用状況により変わります)
その他	標準電波受信による時刻修正 受信周波数 40kHz, 60kHz, 自動選択 周波数スイッチにより選択 自動受信回数 1日3回 受信開始時刻 AM2:16, AM6:16, PM10:16 サマータイム対応(標準電波受信時のみ自動対応) 時刻表示 12時間制 送信方法 赤外線 電池交換時期お知らせ機能(電池マーク点灯)

- 付属の電池は工場出荷時に入れてありますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。
- 液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して表示が見にくくなる場合があります。
- 0~40℃の温度範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなる場合があります。
- 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

# リモコンの時刻をセットする方法



## 時刻の合わせ方

時刻の合わせ方は、標準電波を受信させる方法と手動で時刻を合わせる方法があります。標準電波を受信させるとより正確に合わせることができます。また、毎日自動的に標準電波の受信を試み、より正確な時刻を維持するようになっています。

## ◆標準電波を受信させる方法

- ①周波数スイッチ⑤を「自動」にする  
ご使用の地域や環境によっては40または60を選択してください。
- ②受信ボタン③を押す  
受信マークが点滅し受信が始まります。  
電池の交換などの直後はリセットを押してください。
- ③窓際など電波の受信しやすい場所に置く
- ④約14分後に受信マークを確認する  
周波数スイッチ⑤が40または60のときは約7分後に確認してください。



④受信に成功してもノイズにより誤った時刻を表示することがあります。リセット⑥を押して再度受信をしてください。

## 自動受信による時刻修正

1日3回標準電波の受信を自動的に行い、時刻の修正を行います。  
 受信開始時刻 AM2:16, AM6:16, PM10:16  
 受信マークは24時間以内に受信成功していると点灯します。

## ◆手動で時刻を合わせる方法

- ①時刻合わせボタン②を3秒間押し続ける  
時刻が点滅します。
- ②▲または▼ボタンを押して時刻を合わせる  
▲: 進む ▼: 戻す いずれかのボタンを押し続けると早送りする。  
③ AM (午前)、PM (午後) の表示に注意して合わせる。
- ③時刻合わせボタン②を押して終了する  
※30秒間ボタン操作をしないと終了します。  
※電波を受信しないときの時間精度は平均月差 ±20秒です。

# リモコンから時刻をセットする方法

## リモコンの機能

リモコン対応クロック（以下クロックと省略）に対して、つぎのことをリモートコントロールすることができます。

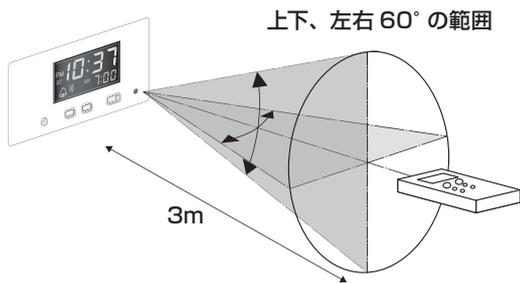
- ①現在時刻の修正
- ②アラームスイッチをOFFにし、アラーム時刻をAM7:00にセット

## ご注意

- リモコンをご使用になるときは、事前に電池を入れ、時刻を合わせてください。
- リモコンは標準電波を受信しやすい窓際の近くで保管してください。ロッカーの中など金属製のものに収納するのはおやめください。電波の受信ができなくなり、正確な時刻を保てなくなります。

## リモコンによるクロックの制御

時刻を合わせる : 時刻転送ボタン①を押す→時刻が修正される  
 アラームを初期化する: アラームリセット②を押す→アラーム時刻消灯  
 クロックが受信すると「ピ」と鳴り設定されます。  
 リモコンから送信するときは下図の範囲で送信してください。



## 【表示の見方】



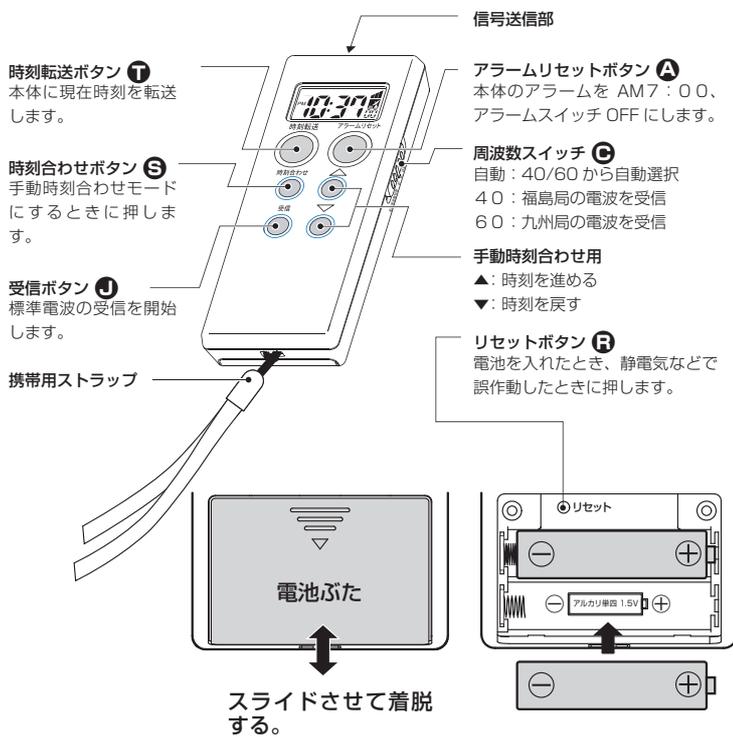
受信マーク: 受信に成功した場合点灯 受信時電波の強さにより変化。  
 電池マーク: 表示されたときは電池の交換時期です。交換してください。  
 STマーク : 標準電波にサマータイムの情報が含まれると表示。  
 (将来サマータイムが実施された場合に対応しています)

## 主な製品仕様

時間精度	●標準電波の受信に成功している場合(受信直後) 表示精度 ±1秒以内 ●標準電波を受信しない場合 平均月差 ±20秒以内(常温中のクォーツ精度)
使用温度範囲	-10~+50℃(液晶表示温度範囲0~+40℃)
使用電池	単4形アルカリ乾電池(JIS規格LR03) 2個
電池寿命	約1年間(ご使用状況により変わります)
その他	標準電波受信による時刻修正 受信周波数 40kHz, 60kHz, 自動選択 周波数スイッチにより選択 自動受信回数 1日3回 受信開始時刻 AM2:16, AM6:16, PM10:16 サマータイム対応(標準電波受信時のみ自動対応) 時刻表示 12時間制 送信方法 赤外線 電池交換時期お知らせ機能(電池マーク点灯)

- 付属の電池は工場出荷時に入れてありますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。
- 液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して表示が見にくくなる場合があります。
- 0~40℃の温度範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなる場合があります。
- 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

# リモコンの時刻をセットする方法



## 時刻の合わせ方

時刻の合わせ方は、標準電波を受信させる方法と手動で時刻を合わせる方法があります。標準電波を受信させるとより正確に合わせることができます。また、毎日自動的に標準電波の受信を試み、より正確な時刻を維持するようになっています。

## ◆標準電波を受信させる方法

- ①周波数スイッチ⑤を「自動」にする  
ご使用の地域や環境によっては40または60を選択してください。
- ②受信ボタン③を押す  
受信マークが点滅し受信が始まります。  
電池の交換などの直後はリセットを押してください。
- ③窓際など電波の受信しやすい場所に置く
- ④約14分後に受信マークを確認する  
周波数スイッチ⑤が40または60のときは約7分後に確認してください。



④受信に成功してもノイズにより誤った時刻を表示することがあります。リセット⑥を押して再度受信をしてください。

## 自動受信による時刻修正

1日3回標準電波の受信を自動的に行い、時刻の修正を行います。  
 受信開始時刻 AM2:16, AM6:16, PM10:16  
 受信マークは24時間以内に受信成功していると点灯します。

## ◆手動で時刻を合わせる方法

- ①時刻合わせボタン②を3秒間押し続ける  
時刻が点滅します。
- ②▲または▼ボタンを押して時刻を合わせる  
▲: 進む ▼: 戻る いずれかのボタンを押し続けると早送りする。  
③ AM (午前)、PM (午後) の表示に注意して合わせる。
- ③時刻合わせボタン②を押して終了する  
※30秒間ボタン操作をしないと終了します。  
※電波を受信しないときの時間精度は平均月差 ±20秒です。